

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月 3日

名古屋地方裁判所岡崎支部執行係

裁判所書記官 大河内 真 澄

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月18日 午前 9時00分から 令和 7年 9月25日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年10月 2日 午前10時00分 場 所 名古屋地方裁判所岡崎支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年10月16日 午後 1時00分 場 所 名古屋地方裁判所岡崎支部執行係
特別売却 実施期間	令和 7年10月 9日 午前 9時00分から 令和 7年10月 9日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の指定口座に金銭を振り込んだ旨の保管金受入手続添付書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月 3日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	12, 010, 000 9, 608, 000	一括	2, 402, 000	75, 212	0
1	3, 750, 000				
2	8, 260, 000				
					</



物 件 目 録

1 所 在 知立市弘法町弘法下
地 番 74番6
地 目 宅地
地 積 161.60平方メートル

2 所 在 知立市弘法町弘法下 74番地6
家屋 番号 74番6
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 60.50平方メートル
2階 58.00平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 倉庫
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 約12.5平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月25日

名古屋地方裁判所岡崎支部執行係

裁判所書記官 大河内 真 澄

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 知立市弘法町弘法下

地 番 74番6

地 目 宅地

地 積 161.60平方メートル

2 所 在 知立市弘法町弘法下 74番地6

家屋 番号 74番6

種 類 居宅

構 造 木造スレートぶき2階建

床 面 積 1階 60.50平方メートル

2階 58.00平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 倉庫

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 約12.5平方メートル



令和 7 年(ケ)第 25 号

令和 7 年 5 月 21 日受理

令和 **7** 年 **6** 月 **19** 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所 岡崎支部

執行官 久 林 靖

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 知立市弘法町弘法下 |
| | 地 番 | 7 4 番 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 1 . 6 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 知立市弘法町弘法下 7 4 番地 6 |
| | 家屋 番号 | 7 4 番 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 0 . 5 0 平方メートル
2 階 5 8 . 0 0 平方メートル |

(2 枚目)

その他の事項

■物件目録にない附属建物

■未登記附属建物

- (1) 種類：倉庫
- (2) 構造：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
- (3) 床面積：約12.5平方メートル

※ 未登記附属建物の位置は、「土地建物位置関係図（概略）」記載のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 近隣居住者	物件2建物（以下、「本件建物」という。）には、以前はA（債務者兼所有者）さんが居住しておられましたが、令和6年の年末くらいに転居されました。それ以降は、本件建物は空き家の状態だと思います。
■ A (債務者兼所有者)	1 本件建物には、以前は、私が居住していましたが、令和6年11月1日ころから、本件建物は空き家の状態です。 2 物件1土地（以下、本件土地という）および本件建物のいずれも他の誰とも使用に関する取り決めや貸借関係はありません。 3 本件建物の屋根の上にある太陽光パネルは、今から5年くらい前に設置しました。ローンを組んだ会社等の情報は、現在、破産手続を依頼している弁護士（B）に書類を預けていますので、Bにお尋ねください。 4 本件建物の未登記附属建物の倉庫は、今から10年くらい前に、100万円くらい掛けて増築しました。バイク置き場と物置として使っていました。この建物には基礎があります。 5 本件建物内において、過去に、事件・事故・自殺・他殺等による死亡の事実はありません。
■ B	1 私はAから破産手続の委任を受けている弁護士です。 2 Aは平成29年11月に、株式会社ジャックスで145万円のローンを組んで、太陽光パネルを設置しました。
■ 株式会社ジャックス 担当者	Aは当社でローンを組んで本件建物に太陽光パネルを設置されています。当社はこの太陽光パネルについて、所有権の留保をしているかどうかは不明ですが、所有権の留保をしていたとしても、当該建物が競売になった場合には、当社は太陽光パネルを引き揚げることはしません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 本件建物の室内には、第三者が現に占有する徴表は見受けられない。電気が停止しており、Aの陳述、近隣居住者の陳述、住民票、ライフライン照会に対する回答、郵便受けの表示、現認使用状況等から、Aが本件建物を空き家として占有していることが認められる。
- 2 本件土地は、南側で道路に隣接している。
- 3 本件土地の周囲には、境界標と思われる杭等が設置されていた。本件土地の範囲は、南側道路と、その他はフェンス、コンクリートブロック塀等で囲まれた部分であると思われる。
- 4 本件建物は、本件土地を敷地として建っている居宅で建物間取図(概略)のとおりとなっている。
- 5 本件建物の屋根には太陽光パネルが設置されている(写真No.④参照)。これについては、株式会社ジャックス担当者の陳述によれば、同社でローンを組んで設置されており、所有権の留保をしているかどうかは不明であるが、たとえ所有権の留保をしていたとしても、当該建物が売却された場合に、太陽光パネルの引き揚げをすることまではしないとのことである。
- 6 本件建物内の洋室3に、クロスの損傷等および建具の破損等が見られる。
- 7 本件建物内を見渡した範囲においては、洋室3に見受けられる壁の損傷等から、本件建物内の傷みの程度は、劣化の程度がやや大きいものと思われる。
- 8 未登記附属建物の倉庫については、地面に定着し、外気の分断性があり、本件建物との利用関係等から附属建物と認めた。
- 9 その他の本件調査結果及び執行官の意見は、本報告書のとおりである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年 5月 21日 (水) 17:25-17:50	物件所在地	物件確認, 占有調査 (居住者不在), 近隣居住者から面談聴取, 外部写真撮影
7年 5月 23日 (金)	当庁	照会書面作成郵便送付 (所有者宛, 中部電力ミライズ株式会社宛, 東邦ガス株式会社宛, 知立市役所上下水道部宛)
7年 5月 23日 (金)	当庁	知立市役所市民課宛 A の住民票交付申請書面作成郵便送付
7年 5月 28日 (水) 13:05-13:15	名古屋法務局岡崎支局	登記簿謄本, 公図, 建物図面等交付申請
7年 6月 2日 (月) 15:00-16:30	物件所在地	評価人と共に立入調査, 間取り確認, 屋内写真撮影, 評価人と共に簡易計測, 外部写真撮影
7年 6月 16日 (月) 18:25-18:30	携帯電話	A から電話聴取
7年 6月 18日 (水) 11:45-11:50	携帯電話	B から電話聴取
7年 6月 18日 (水) 13:40-13:45	携帯電話	株式会社ジャックス担当者から電話聴取

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

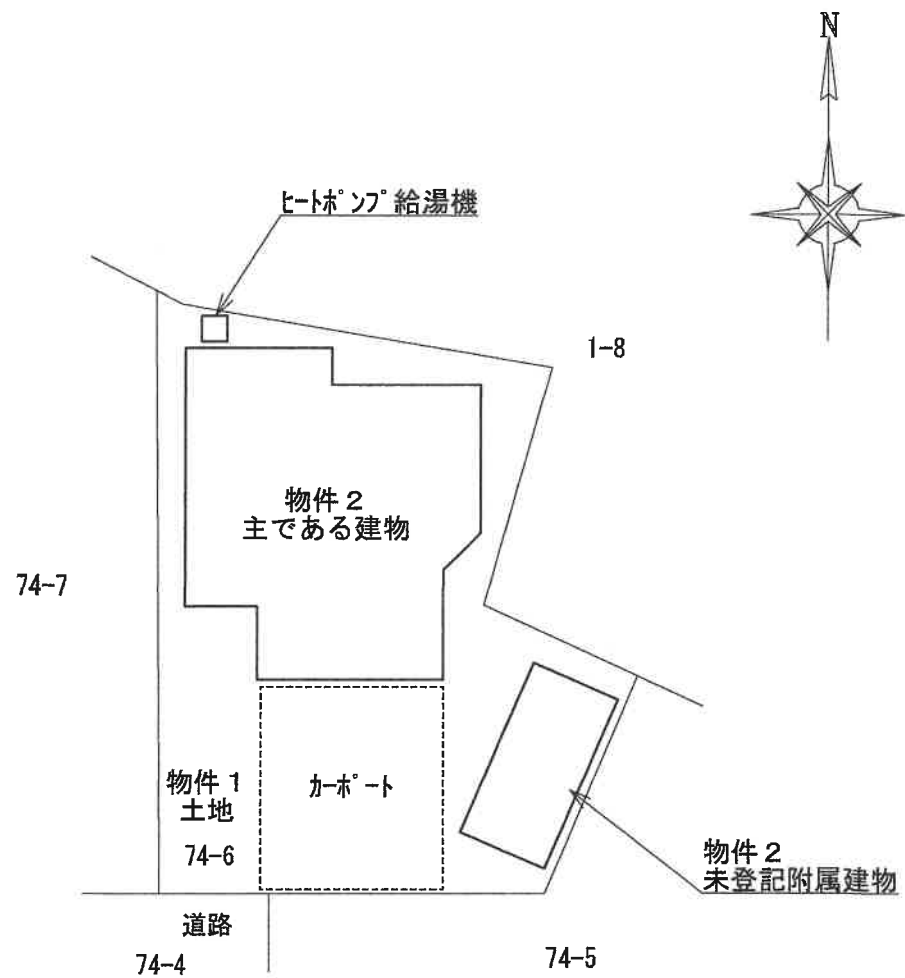
☒ 令和 7年 6月 2日
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

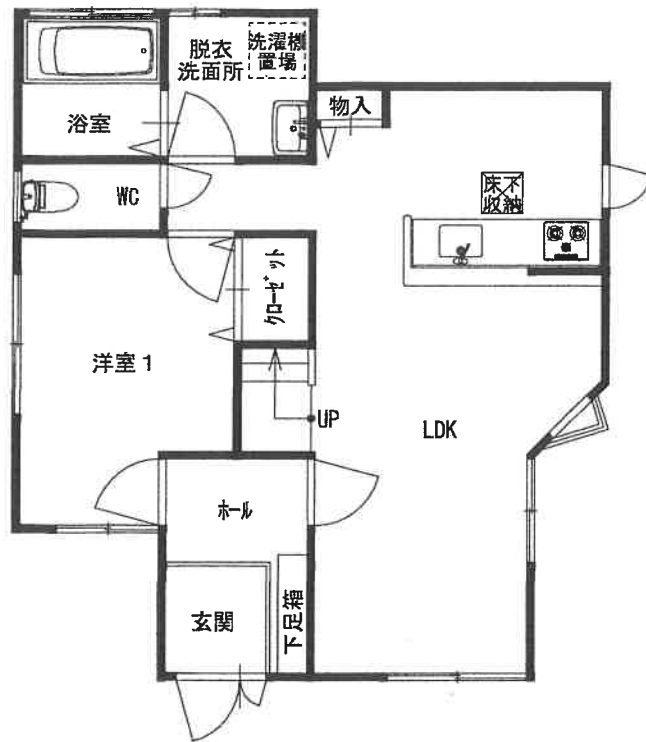
☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「☒」の箇所の記載のとおり

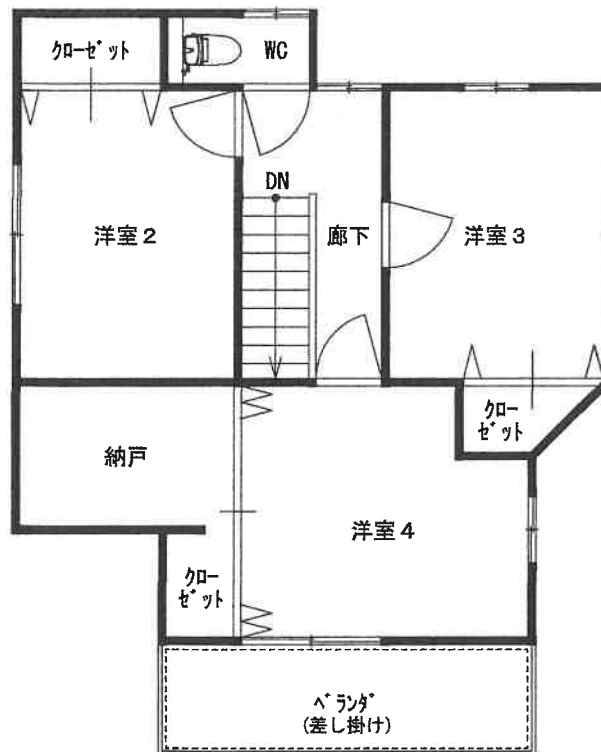
土地建物位置関係図（概略）



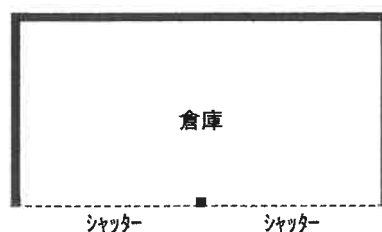
建物間取図（概略）



主である建物
1階



主である建物
2階



未登記附属建物

種類：倉庫
構造：軽量鉄骨造
亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床面積：約12.5㎡

①

本件建物



道路

本件土地

②

本件建物



本件土地

道路

③

本件建物の未登記附属建物



本件土地

④

本件建物

太陽光パネル



⑤

屋内の状況 LDK



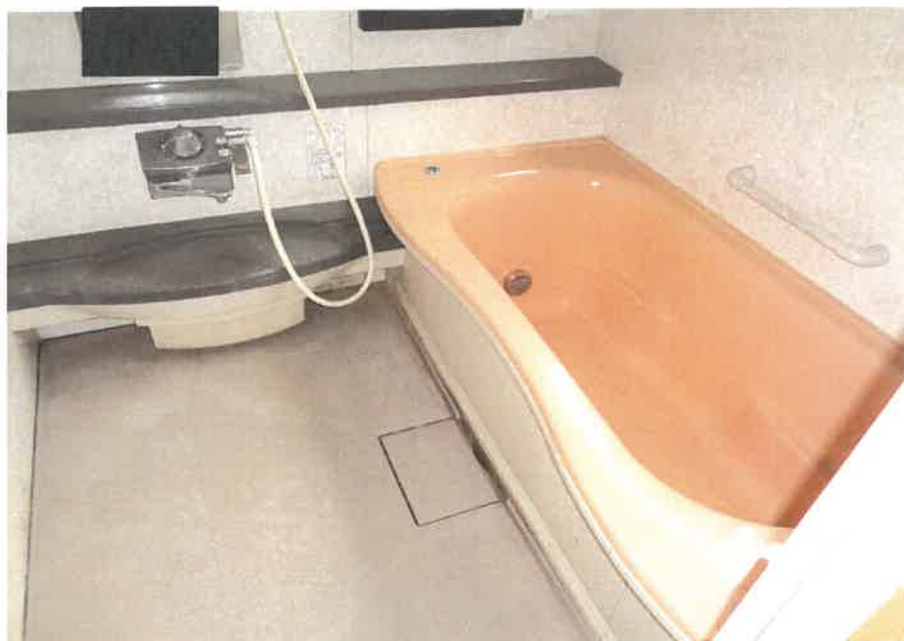
⑥

屋内の状況 洋室2



⑦

屋内の状況 浴室



副

令和7年(ケ)第25号
令和7年5月23日受理
令和7年6月2日現地調査
令和7年6月27日評価

名古屋地方裁判所岡崎支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

鈴木 哲

第1 評価額

一括価格	
金 12,010,000 円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 3,750,000 円
物件2 (建物)	金 8,260,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	知立市弘法町弘法下 7 4 番 6 宅地 1 6 1 . 6 0 平方メートル	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	知立市弘法町弘法下 7 4 番地 6 7 4 番 6 居宅 木造スレートぶき 2 階建 1 階 6 0 . 5 0 平方メートル 2 階 5 8 . 0 0 平方メートル	特記事項記載のとおり
番号	特 記 事 項		
2	物件 2 には下記の未登記附属建物が存在する。 (未登記附属建物) 種 類 : 倉庫 構 造 : 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 床 面 積 : 約 1 2 . 5 平方メートル		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	名鉄名古屋本線「牛田」駅西方 道路距離約1,700m 知立市コミュニティバス「北新林」停 北東方 道路距離約570m （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	周辺に農地等が多い中に一般住宅、共同住宅等が建ち並ぶミニ開発された住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化調整区域 指定なし 60% 200% — 宅地造成等工事規制区域、都市機能誘導区域外、居住誘導区域外、特定都市河川流域（境川（逢妻川）・猿渡川流域）
画地条件	地積 161.60m ² 間口 約3m、奥行 約16m 形状 不整形	
接面道路の状況	本件土地は、南側で幅員約6mの市道認定外の道路（知立市管理の道路）にほぼ等高に接面する。なお、当該道路は本件土地の前で行き止まりとなっている。 （建築基準法第42条1項2号の道路）	
土地の利用状況等	本件土地は物件2の建物の敷地として利用されている。隣接不動産の状態は、南側は道路及び一般住宅、東側及び西側は一般住宅、北側は共同住宅である。	
供給処理施設 （敷地内引込の有無を基準としている）	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 なし（個別浄化槽）	
土壌汚染の可能性の調査	土壌汚染の可能性について過去の住宅地図を昭和43年まで遡って調査した結果、当該物件が建設される以前は資材置場等であったと推定される。汚染の原因となる物質を含むかは不明であるが、本件土地は土壌汚染対策法に基づく要措置区域・形質変更時要届出区域には該当していない。	
特記事項	・ 登記事項証明書、閉鎖謄本調査によれば、本件土地は市街化区域・市街化調整区域の線引きがされる前からの宅地である。知立市の開発マップによれば、本件土地は都市計画法上の開発許可を得ている（許可番号16立建第63-39号、許可年月日2004年12月28日）。再建築の可否は、知立市建設部建築課に確認を要する。	

特 記 事 項 (つづき)	• 本件土地の南東部分に未登記附属建物が存在する。また、南部分にカーポート、北部分にヒートポンプ給湯機が設置されている。 • 本件土地は、知立市の洪水ハザードマップ「猿渡川浸水予想図」によれば、浸水想定区域に該当し（浸水深0.5m～1.0m、1.0m～3.0m）、「矢作川洪水浸水想定区域図」によれば、浸水想定区域に該当する（浸水深1.0m～3.0m）。
--------------------------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建 築 年 月 日（登記記載）平成18年4月6日新築 経 過 年 数 約 19 年 経済的残存耐用年数 約 11 年
仕 様	構 造 木造2階建 屋 根 スレートぶき 外 壁 窯業系サイディング等 内 壁 クロス等 天 井 クロス等 床 フローリング、クッションフロア等 設 備 電気、水道、ガス等 その他 太陽光発電システム
床面積(現況)	第3 目的物件の表示に同じ
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 4LDK+納戸 (附属資料7 建物間取図（概略）のとおり)
品 等	普通
保守管理の状 態	普通
建物の利用状 況	「現況調査報告書の記載のとおり」
特 記 事 項	・ 本件建物は空家と見られ、家具、生活用品等はほぼ置かれていない状態であった。 ・ 本件建物には太陽光発電システムが設置されている。当該システムの設置費用の支払い状況については不明であり、当該システムが第三者に所有権留保されている可能性は否定できない。また当該システムの稼動状況については不明である。 ・ 室内の壁クロスは全体的に変色が見られるほか、複数箇所に破れ、汚損等が見られた。

区 分	未登記附属建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建 築 年 月 日 不詳 経 過 年 数 ー 経済的残存耐用年数 ー
仕 様	構 造 軽量鉄骨造平家建 屋 根 亜鉛メッキ鋼板等 外 壁 亜鉛メッキ鋼板等 内 壁 亜鉛メッキ鋼板等 天 井 亜鉛メッキ鋼板等 床 コンクリート 設 備 電気 その他 ー
床面積(現況)	床面積 約12.5㎡ (概測)
現況用途等	現況用途 倉庫 間取り 附属資料7 建物間取図(概略)のとおり
品 等	普通
保守管理の状 態	普通
建物の利用状 況	「現況調査報告書の記載のとおり」
特 記 事 項	・ 未登記附属建物の建築年月日は不明である。 ・ 建物内には棚等が設置されていた。壁面等に目立った損傷等は見られなかった。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	80,200	0.88	161.60	0.9	10,260,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

都道府県地価調査 刈谷(県)-8

地価調査価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $75,500\text{円}/\text{㎡} \times 103.1/100 \times 100/100 \times 100/97 = 80,200\text{円}/\text{㎡}$
 (上三桁未満四捨五入)

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：なし

◇地域格差：交通、環境条件格差等を考慮。

イ 個別格差：形状 0.95 × 間口狭小 0.98 × 接道状況 0.95 = 0.88

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2(主)	202,000	118.50	0.31	7,420,000
2(未登記 附属)	60,000	約12.5	0.50	380,000
2(合計)				7,800,000

ア 再調達原価：太陽光発電システムを含んでいる。

ウ 現価率：

物件2(主)

・現価率 = [残価率3% + (1 - 残価率3%) × {経済的残存耐用年数11年 / (経済的残存耐用年数11年 + 経過年数19年)}] × (1 - 観察減価等20%) = 0.31

物件2(未登記附属)

維持管理の状態等を考慮し、上記のとおり現価率を査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	10,260,000	0.45	法定地上権	4,620,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 (円) ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) $\{(ア \pm イ) - ウ\} \times エ \times オ$
1	10,260,000	-4,620,000		0.95	0.7	3,750,000
2	7,800,000	+4,620,000	0	0.95	0.7	8,260,000
一括価格 (合計)						12,010,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：本件建物に設置されている太陽光発電システムの所有権を第三者が留保している可能性があることによるリスクを考慮した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

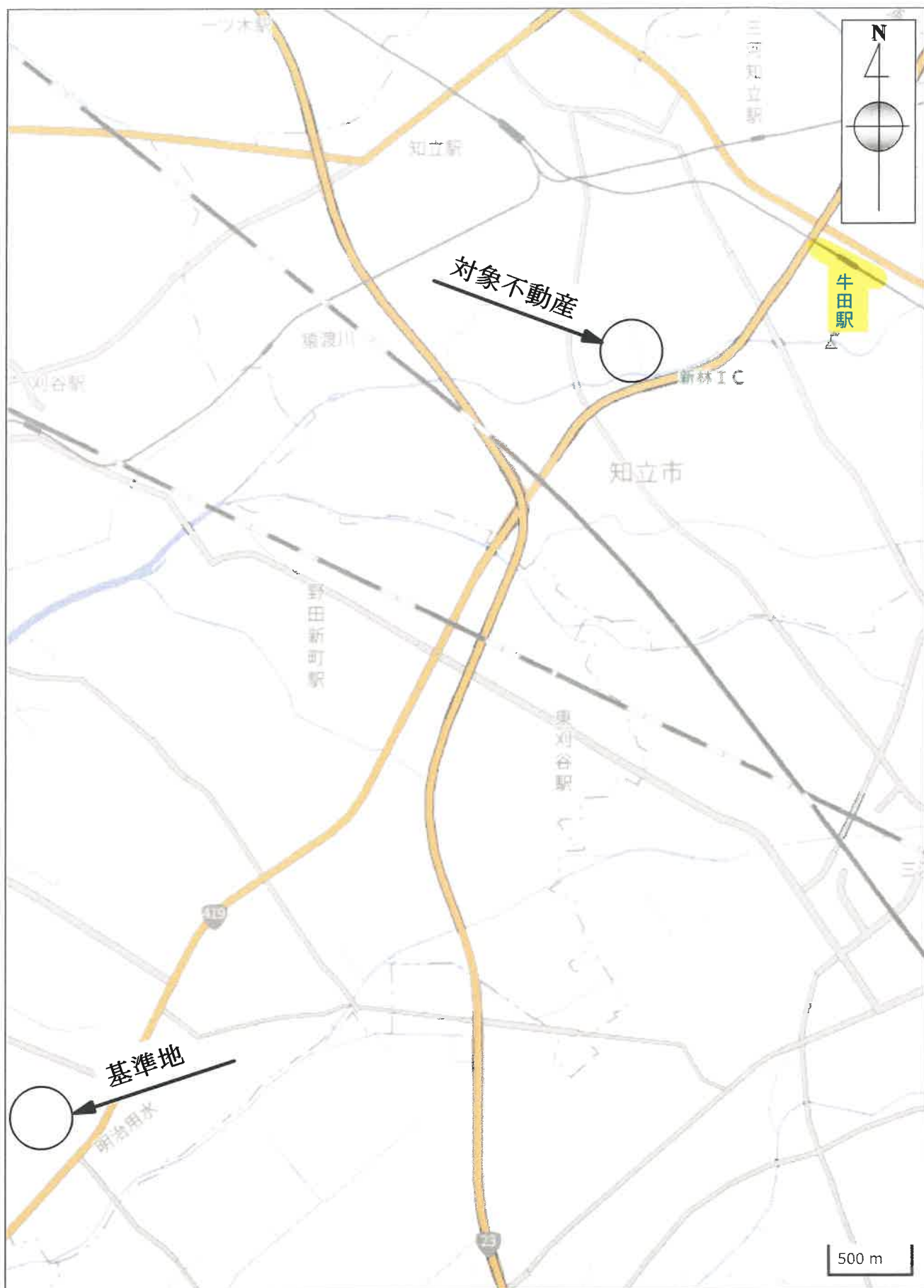
都道府県地価調査価格（刈谷（県）-8）

所 在：刈谷市小垣江町南屋敷10番3
価 格：75,500円／㎡
位 置：名鉄三河線「小垣江」駅の南東方道路距離約1,900m
価 格 時 点：令和6年7月1日
地 積：195㎡
供給処理施設：ガス、水道
接 面 街 路：北東側幅員5.0m市道に接面
用 途 指 定 等：市街化調整区域（建ぺい率60%、容積率200%）
地 域 の 概 要：一般住宅、農家住宅等が混在する既成の住宅地域

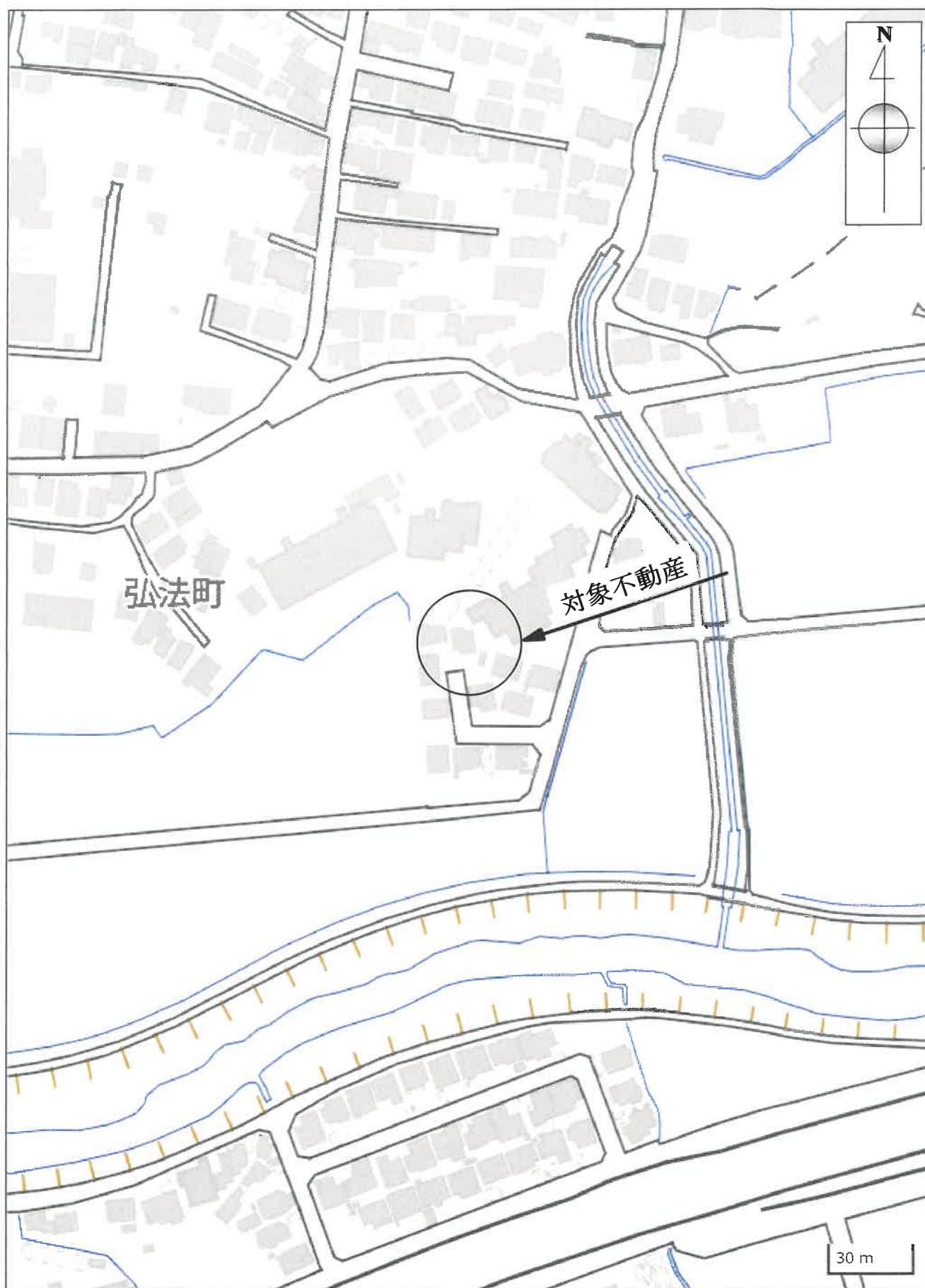
第7 附属資料

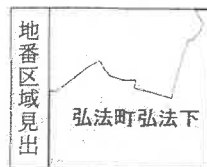
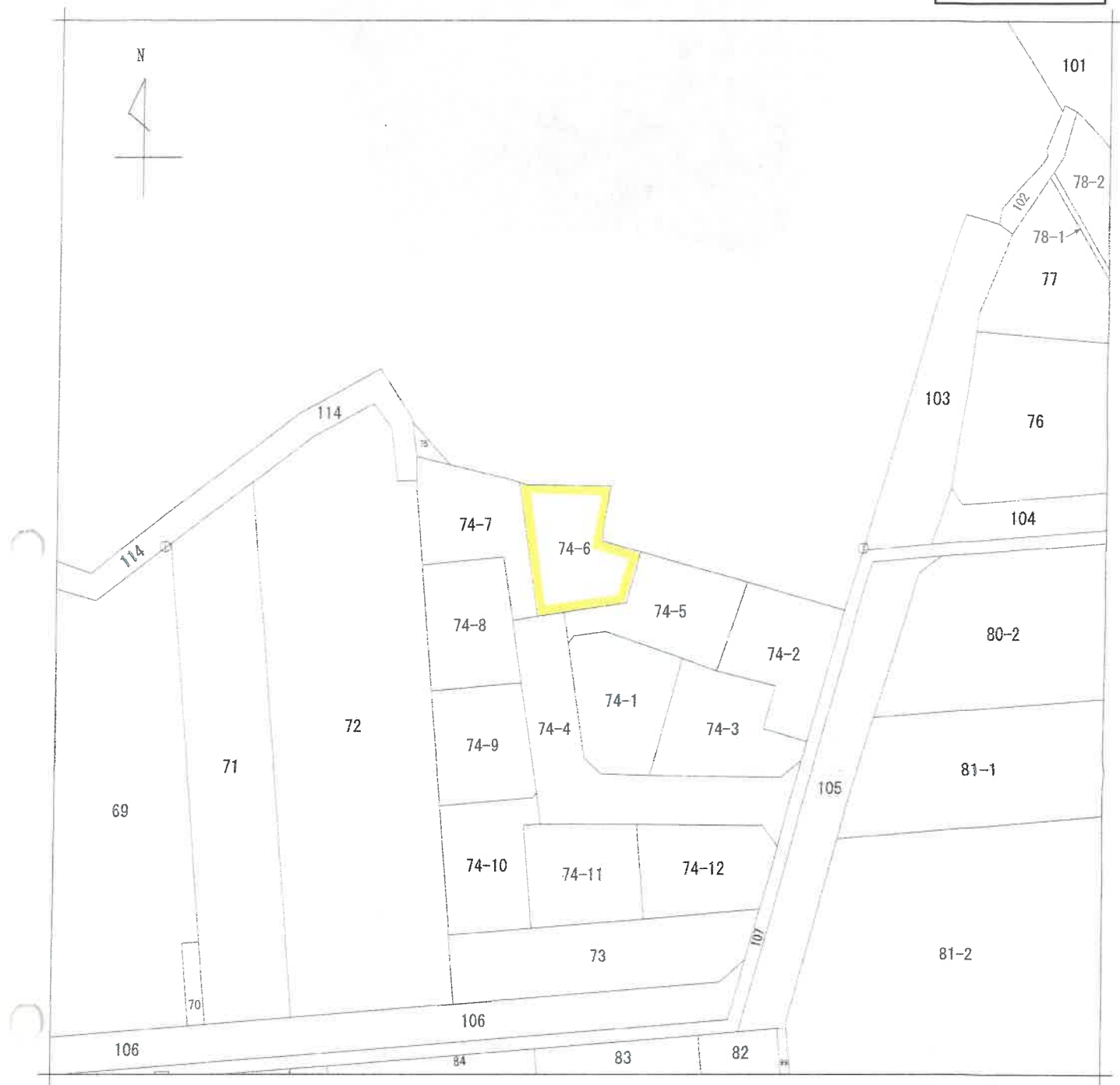
- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物配置図（概略）
- 7 建物間取図（概略）
- 8 写真撮影図
- 9 現況写真

位置図



付近案内図





請 求 部 分	所 在	知立市弘法町弘法下				地 番	74番6			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲三	座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	土地改良所在図
作 成 年 月 日	平成11年3月27日			備 付 年 月 日 (原 図)	平成11年3月27日			補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年4月1日

名古屋法務局刈谷支局

登記官

地図整理番号：M37031

(1/1)

登記年月日: 平成17年1月14日

4043063

前 74-1 後 新

地 番 74-1から74-12

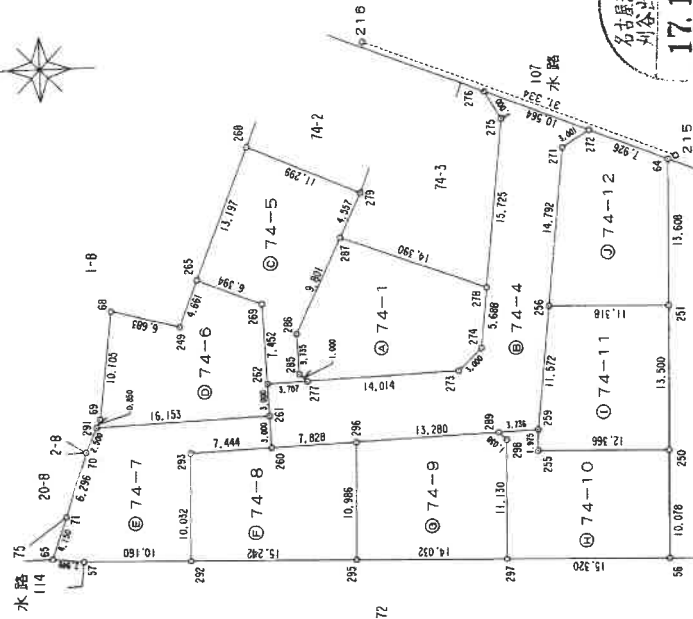
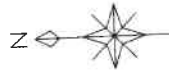
土地の所在 知立市弘法町弘法下

求積表

地番	④ 74-1	地目
所有権者		
NO	X_n	Y_n
277	546,939	481,132
273	532,929	481,467
274	530,699	483,474
278	529,968	489,115
287	543,381	494,328
286	547,753	485,556
285	547,653	481,822
合計面積	3,411,381.12	3,411,381.12
合計地積	170,960,560	170,960,560

地番	④ 74-4	地目
所有権者		
NO	X_n	Y_n
260	550,502	475,045
261	550,574	478,044
262	550,645	481,043
277	546,939	481,132
273	532,929	481,467
274	530,699	483,474
278	529,968	489,115
275	527,946	504,709
276	529,453	507,303
272	519,680	503,291
271	522,275	501,764
256	524,177	487,115
259	525,665	475,639
289	529,400	475,550
296	542,676	475,232
合計面積	3,411,381.12	3,411,381.12
合計地積	170,960,560	170,960,560

地番	④ 74-5	地目
所有権者		
NO	X_n	Y_n
263	556,720	490,969
268	551,609	503,136
279	541,548	498,406
287	543,381	494,328
286	547,753	485,556
285	547,653	481,822
277	546,939	481,132
282	550,645	481,043
289	550,825	488,493
合計面積	3,411,381.12	3,411,381.12
合計地積	170,960,560	170,960,560



恒久的地物の名称及び座標値

地番	X座標	Y座標	名称
215	511,837	500,546	測量に使用
216	510,840	512,408	測量に使用

杭等の種類	境界点番号
プラスチック杭	50, 57, 84, 70
金 鉄	95, 249
金 属	68, 69

作製者

(平成17年1月12日作製)

(愛知県土地家屋調査士会用紙)

申請人

縮尺 1/500

A4判に縮小

登記年月日：平成17年1月14日

4043064

前 後・新

地 番 74-4ないし74-12 地 積 測 量 図

土地の所在 知立市弘法町弘法下

地 番 ⑦ 74-6		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
291	566,722	477,658	0,386
69	566,566	478,450	10,780
68	564,970	468,438	8,242
249	558,325	466,672	2,531
265	556,720	460,969	1,821
269	550,823	468,493	-9,926
262	550,645	461,043	-10,449
261	550,574	478,044	-3,385
合 計		323,203,626	
合 計 面 積		161,606,310	
地 積		161.60	■ 2

地 番 ⑧ 74-7		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
65	571,409	465,596	4,252
71	569,963	469,486	9,791
70	567,768	475,387	8,172
291	566,722	477,658	2,657
261	550,574	478,044	-2,613
260	550,502	475,045	-3,177
293	557,944	474,867	-10,203
292	558,330	464,842	-9,633
57	568,482	465,234	0,754
合 計		325,664,441	
合 計 面 積		162,832,205	
地 積		162.83	■ 2

地 番 ⑨ 74-8		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
292	558,330	464,842	10,613
293	557,944	474,867	10,203
260	550,502	475,045	0,365
296	542,676	475,232	-10,791
295	543,093	464,254	-10,390
合 計		320,376,826	
合 計 面 積		160,198,430	
地 積		160.19	■ 2

地 番 ⑩ 74-9		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
295	543,099	464,254	11,519
296	542,676	475,232	11,296
288	529,400	475,550	-0,397
298	528,648	474,835	-11,837
297	529,077	463,713	-10,581
合 計		320,083,564	
合 計 面 積		160,041,780	
地 積		160.04	■ 2

地 番 ⑪ 74-10		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
237	529,077	463,713	-11,713
56	513,768	463,122	9,480
250	513,383	473,193	10,543
255	525,740	473,665	2,446
259	525,665	473,639	1,885
289	529,400	473,550	-0,804
298	528,648	474,835	-11,837
合 計		-320,366,703	
合 計 面 積		160,183,515	
地 積		160.18	■ 2

地 番 ⑫ 74-11		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
255	525,740	473,665	2,446
259	525,665	473,639	13,450
256	524,177	487,115	11,044
251	512,867	486,663	-13,922
250	513,383	473,193	-13,018
合 計		321,810,810	
合 計 面 積		160,904,050	
地 積		160.90	■ 2

地 番 ⑬ 74-12		地 目	
所有権			
NO	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$
236	524,177	487,115	-15,101
251	512,867	486,663	13,166
64	512,348	500,281	16,608
272	519,680	503,291	1,503
271	522,275	501,784	-16,176
合 計		-321,355,731	
合 計 面 積		160,677,855	
地 積		160.67	■ 2

総合計面積 1762,629,900 ■ 2



(会員専用)

作 製 者

(平成17年1月12日作製)

(愛知県土地家屋調査士会 用紙)

申 請 人

縮 尺

1/

A 4 判に縮小

登記年月日：平成18年4月14日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月1日 名古屋法務局刈谷支局

登記官

5030101

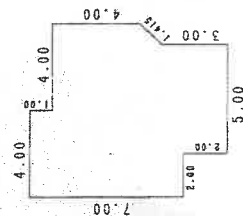
建物図面
各階平面図

74番6

家屋番号
建物の所在

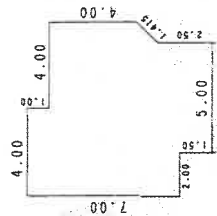
知立市弘法町弘法下74番地6

1 階

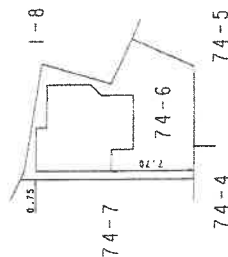


求積表				
4.00	×	1.00	=	4.0000
8.00	×	4.00	=	32.0000
7.00	×	2.00	=	14.0000
1.00	×	1.00	/2 =	0.5000
5.00	×	2.00	=	10.0000
計				60.5000
床面積				60.50㎡

2 階



求積表				
4.00	×	1.00	=	4.0000
8.00	×	4.00	=	32.0000
7.00	×	2.00	=	14.0000
1.00	×	1.00	/2 =	0.5000
5.00	×	1.50	=	7.5000
計				58.0000
床面積				58.00㎡



(会員専用)

作成者

(平成18年 4月)

成)

縮尺

1/250

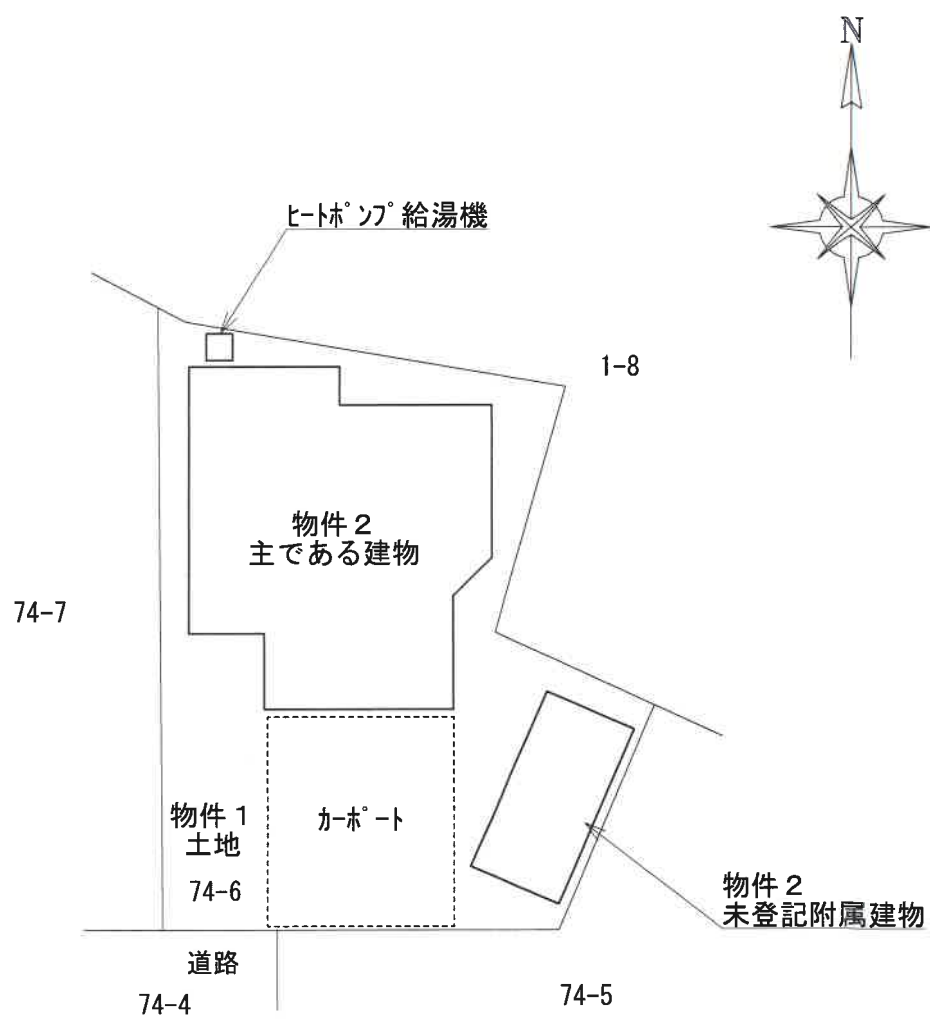
申請人

縮尺

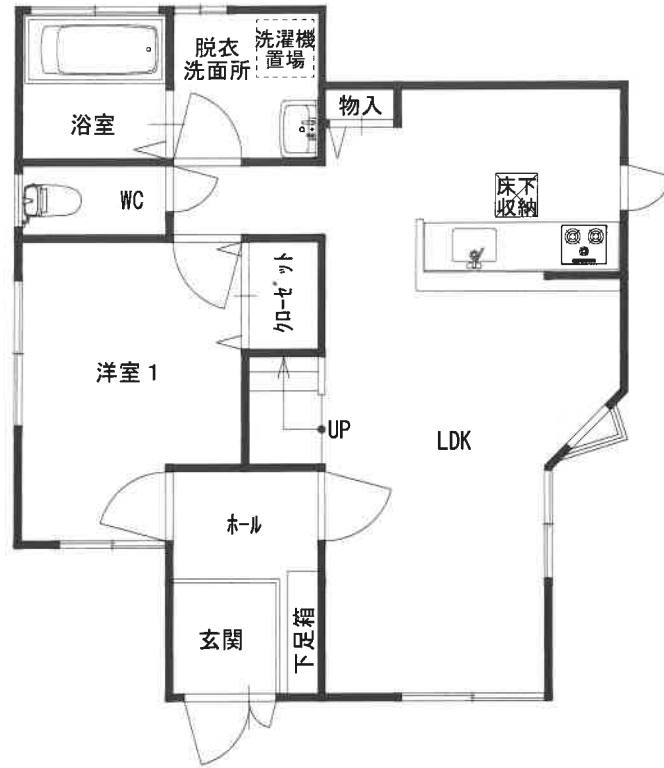
1/500

A4判に縮小

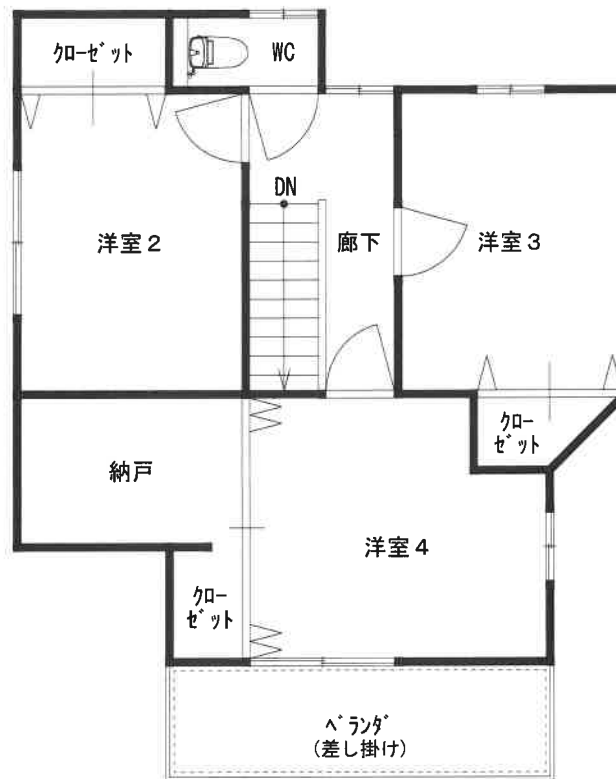
土地建物配置図(概略)



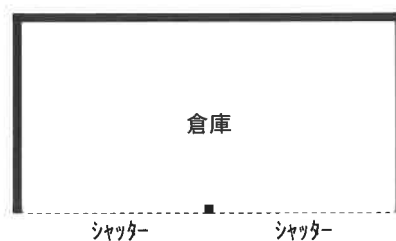
建物間取図(概略)



主である建物
1階



主である建物
2階



未登記附属建物

種類：倉庫
構造：軽量鉄骨造
亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床面積：約12.5㎡

